

## 2 自然観察会

富士山の自然と恵みにふれ、親しむことで、そのすばらしい自然環境を守っていく思いを高めていただくため、川と山の両方で自然観察会を実施しました。その模様を紹介します。

### 1 「富士山の自然と恵み 柿田川」親子で水に親しむ自然観察会

と き 8月6日(日)9時30分から12時まで

ところ 柿田川公園(駿東郡清水町)

参加者 34家族 85名

案 内 (公財)柿田川みどりのトラスト、柿田川自然保護の会

内 容 富士山の代表的な恵みとして必ず挙げられるのが、豊かな湧き水です。柿田川は、富士山に降った雨雪が、地下の溶岩流の跡の隙間を通過して湧き出した、極めて大きな湧水です。

このたび、柿田川に家族で入って、そこに暮らす生き物を観察する学習会を開催しました。

眺めるだけでも美しい柿田川ですが、そのふところに入って清冽な水と豊かな生き物にふれると、新たに親しみの気持ちが湧き上がりました。

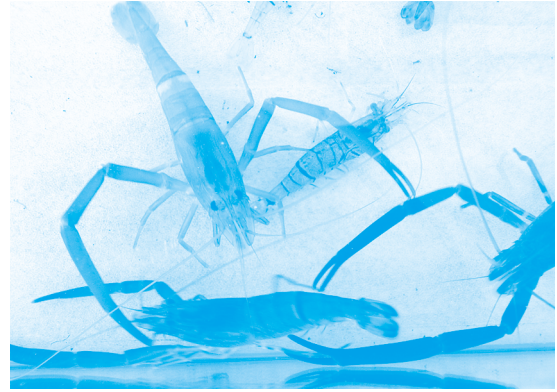
今回は、ウツセミカジカ、アイカケ、ミシマバイカモ、ヒンジモといった貴重な絶滅危惧種をはじめ、ヒラテテナガエビ、モクズガニなどが観察できました。(捕まえた生き物は、外来種のアメリカザリガニと、家で飼えるサワガニを除いて、すべて川に返しました。)



よく晴れた日ざしの中で、川の中の生き物を探しました。



生き物を水槽に集めて、  
その名前や生態の解説が行われました。



長いはさみを持った、ヒラテテナガエビ。

## 2 富士山富士宮口五合目～水ヶ塚駐車場自然観察会

と き 8月20日(日)10時15分から16時30分まで

ところ 富士山富士宮口五合目から水ヶ塚駐車場

参加者 43名

案 内 富士箱根伊豆自然観察指導員連絡会

内 容 森林限界に近い富士宮口五合目から約8km、森の中の遊歩道を下りながら、標高に応じて変わっていく針葉樹、落葉樹、広葉樹、キノコなどを観察しました。

植物が盛んに伸びるこの時季は、特に深い緑の匂いと涼しい森の中で、別世界を感じることができました。



厚いコケに覆われた岩。



薄紫の花をつけたホタルブクロ。